

中江川の桜並木『中江川緑道』（いちかわ景観100選）

市景

瓦版
～第14号～



【解説】新浜通りから東へ約600mにわたって中江川の両岸や上部に続く桜並木で春には花々が楽しめる。



第14回市川市景観賞決定！

市川市景観賞は、本市における良好な景観の形成に顕著な功績のあった方に贈られる賞です。

第14回を迎える今回は、2件（3組）の受賞者が決定いたしました。新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言が発出されたため、例年、市役所で実施していた授賞式は中止し、受賞者に直接表彰状をお届けいたしました。

【市川市景観賞の区分】

啓 啓発イベント部門 建 建築・まちなみ部門
緑 緑化部門 清 清掃部門 他 その他

曽谷2丁目内及び周辺清掃の活動

弁天池公園、曽谷貝塚、県道松戸・原木線高架下の三角公園のルートを週5回程度ごみを拾いながらまわっています。

また、弁天池公園の資源物集積所において、資源物を分別し直し、ビン・カン内の汚水を出すなど、整理・清掃も実施しています。これらの作業を、約10年にわたり、個人で行っており、周辺住民からも大変感謝されるなど、コミュニティへの貢献が顕著であると評価されました。

おめでとうございます！



右：神力 富子さん



清

社会福祉法人 幸志会
株式会社 奥野設計



建



中央：幸志会 細川 和子 理事長
右：奥野設計 奥水 昭裕 取締役

特別養護老人ホーム「なごみ」の設計・建築

隣接する既存の特別養護老人ホーム「やわらぎの郷」との一体感、また、中庭を通じて入居者同士の交流が図られており、杉板の型枠とコンクリートを組み合わせた設計も違和感がなく意匠として優れていると評価されました。地域に開放されているスペースもあり今後の市街化調整区域における特別養護老人ホーム設計の良い一例となることが期待されます。

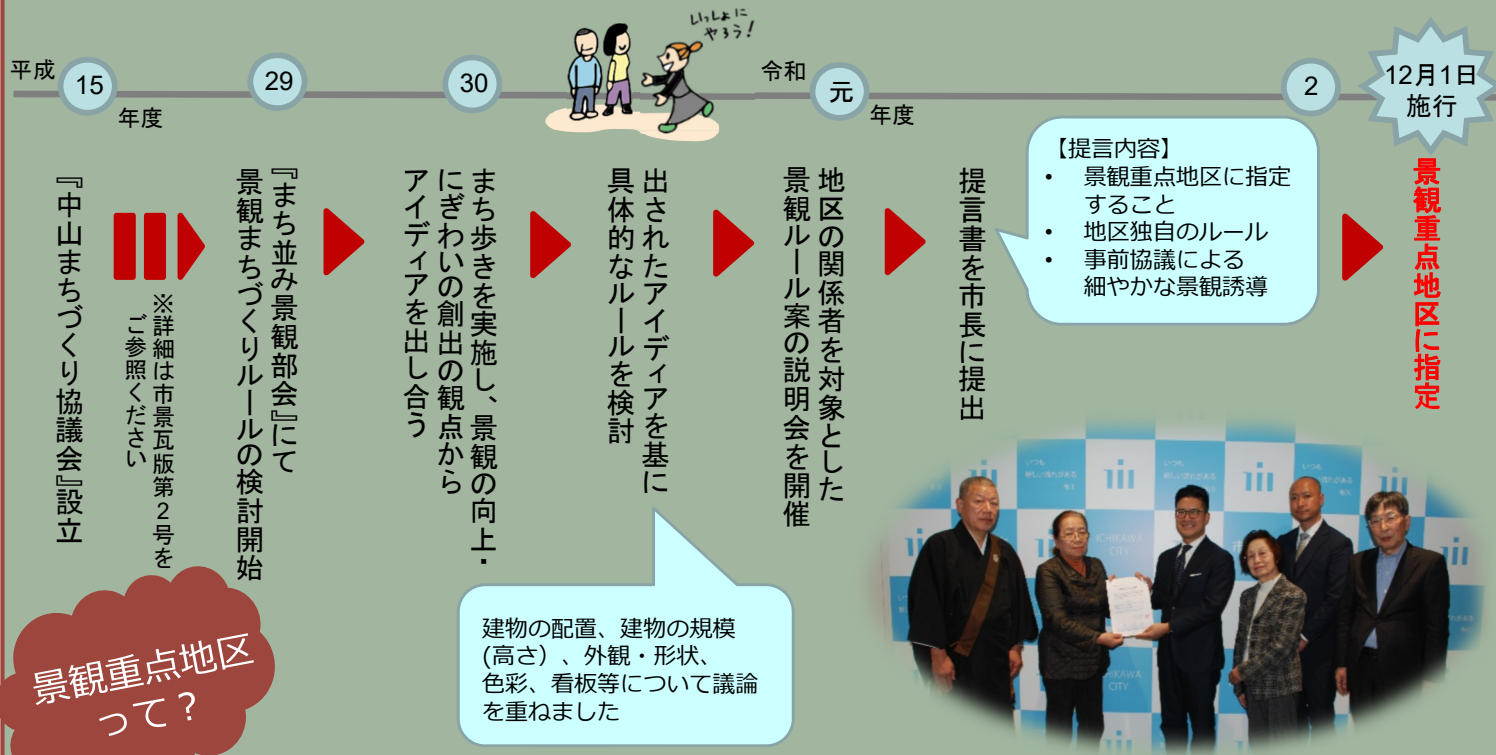


中山参道地区を市内初の景観重点地区に指定！

中山参道地区では、平成15年度に中山まちづくり協議会が設立されて以来、地域の特性を活かした街なみ景観づくりを進めてきました。

平成29年度には、当協議会に『まち並み景観部会』を立ち上げ、さらに一歩進んだ景観まちづくりルール策定に向けて検討をスタートさせました。

景観まちづくりルール策定までの道のり



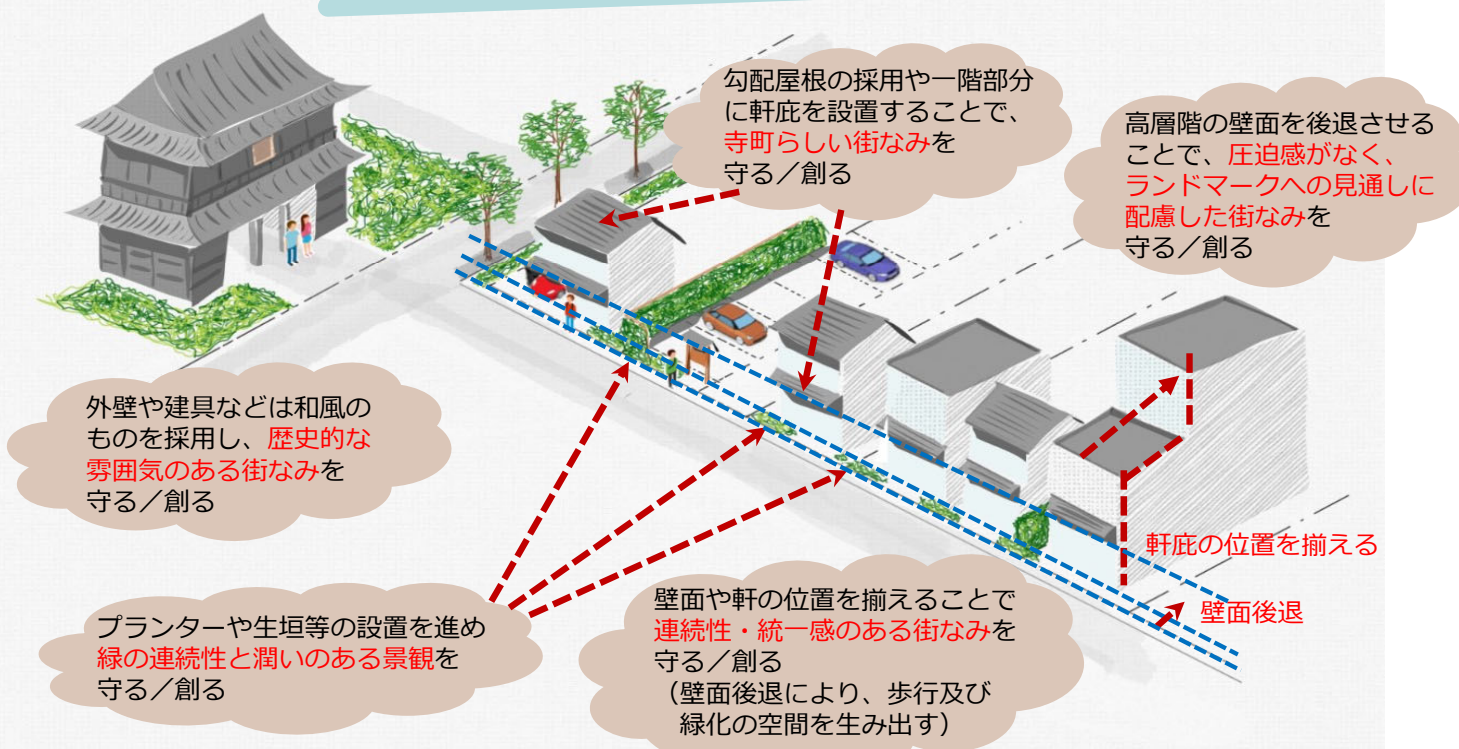
景観重点地区
って？



景観重点地区とは、市川市景観条例に基づいて、地域特性を生かした景観の形成を重点的に推進する必要がある地区として指定されるものです。

市川市は、中山まちづくり協議会からの提言を受けて、この地域の景観を守り、より良いものとしていくために、中山参道地区を市内で初めての景観重点地区に指定しました。

中山参道地区の景観形成イメージ



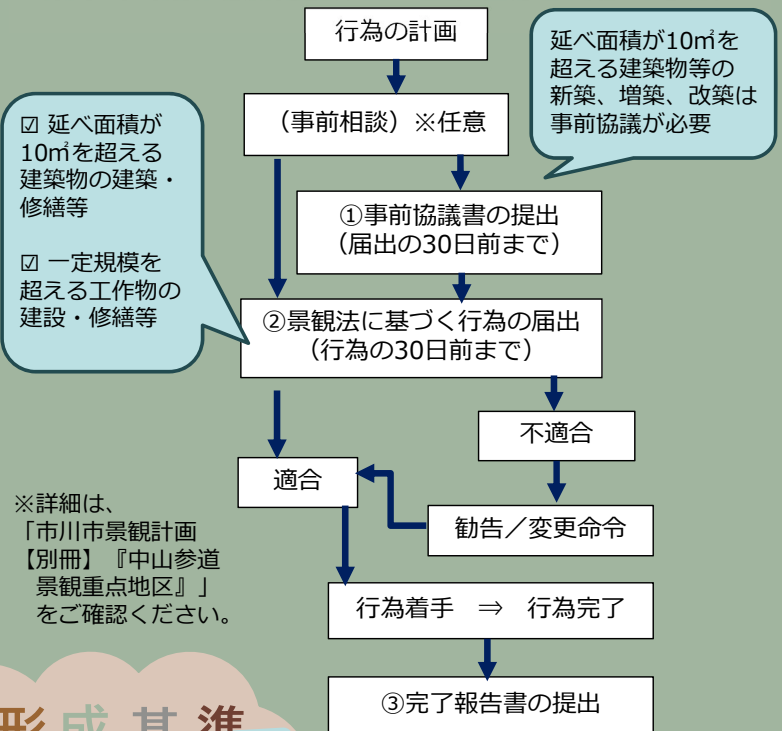
区域図

中山参道景観重点地区は中山法華経寺参道の黒門から龍王池までの区域です。



手続きフロー

事前協議制度の実施や小規模の建物等も届出対象行為とすることで、より細やかな景観誘導を目指しています。



景観形成基準

届出対象行為を実施する場合に遵守すべき基準です。景観形成基準に適合しない場合には景観法に基づく勧告等の対象になります。また色彩基準に適合しない場合には変更命令の対象になります。



配置

- 門や外壁の位置を合わせる
- 黒門から赤門までの区間の参道に面する建築物の外壁は道路境界線から0.5m以上後退させるように努める

高さ・規模

黒門から赤門の区間の参道に面した建物は2階建てとし、3階建て以上の壁面は2階建て部分より後退させるように努める

色彩

- 色彩表の範囲内の色のみ使用できるものとする
- 部位に応じて、中山参道地区の個性を生かした7色の推奨色を積極的に使用する

外観デザイン

寺町の風情に配慮し、以下のデザインに努める

- 勾配屋根、軒庇
- 塗壁、板壁等
- 木製、木調の建具
- 格子窓、格子戸
- 生垣、竹垣等もしくは板塀、塗壁等の和風の雰囲気のある塀

色彩表

- 敷地内の緑化に努める
- 駐車スペースを設ける場合は、参道に露出しないようにする、生垣・門・植栽を設置する等、周囲の景観との調和や街なみの連続性に配慮する

部位		色相	明度	彩度	推奨色
建築物の外壁 工作物の外観	(黒～白)	N(無彩色)	—	—	白壁色 銀鼠色 ぎんねずいろ 焦茶色 伽羅色 きやらいろ 白茶色
	(茶)	0.1YR～10YR	8以上	3未満	
			5以上8未満	7未満	
			1.5以上5未満	5.5未満	
建具 (玄関・窓等)	(黒～白)	N(無彩色)	—	—	白壁色 銀鼠色 焦茶色 伽羅色 白茶色 弁柄色 べんがらいろ
	(茶)	0.1YR～10YR	8以上	3未満	
			5以上8未満	7未満	
			1.5以上5未満	5.5未満	
	(弁柄色)	5R～10R	3以上6未満	7以上10未満	
勾配屋根 (庇含む)	(黒～灰)	N(無彩色)	9未満	—	銀鼠色 緑青色 ろくしょういろ
	(緑青色)	7GY～10GY 0.1G～3G	6以上9未満	1以上4未満	

五重塔の建具、外壁の色

赤門、法華堂等の屋根の銅板葺きの色

地域で探そう！



昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大防止のため、おうち時間の過ごし方やテレワークの環境などに慣れてきた方も多いのではないのでしょうか。

まだまだ旅行や繁華街に出かけることに不安がある今だからこそ、ご自宅の周辺、またちょっと足を延ばした先で、地域の魅力を再発見してみるのも楽しいかもしれません。

今回は、市内の新たなスポットをご紹介します。

New スポットの巻

老朽化に伴い、平成29年度からスタートした第1庁舎建替え工事が令和2年に終了し、今年の1月からいよいよ全面的に供用開始となりました。

1、2階には市民の皆さんのためのスペースや、最上階7階には休憩スペースも設けられています。また、内部の壁や天板には国産の木が使用され温かみも感じられる内装になっています。

【住所】八幡1-1-1



市役所第1庁舎



あいねすと

「交流・憩い・学習」の場として令和2年10月にグランドオープン。野鳥観察機能に加え、歴史、文化、アート、生命と環境など、耳寄りな情報が輪となってつながり、広がる場所となっています。

「あいねすと」という名称は、市民の皆様からの投票により決定しました。

自然を眺めながらカフェでくつろぐなど、ゆったりした時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。

【住所】福栄4-22-11

【電話】047-702-8045

【開館時間】9時～17時（月曜日を除く）

※開館状況については、事前にお問い合わせください。



行徳橋

1919年に江戸川放水路が作られたことにより架けられた八幡地区と行徳地区を結ぶ橋で、64年ぶりに架け替えられ、令和2年3月に開通。

行徳橋からの夕景



橋の上からはスカイツリーや富士山も見えて、写真映えること間違いなし♪

高谷地区と妙典地区を結ぶ橋として、平成31年3月に開通。

周辺住民の利便性の向上はもちろん、防災面でも大きく期待されています。

妙典橋